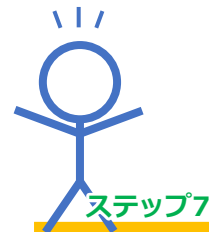


# ステップアップのためのガイド（簡易版）

※こちらは簡易版ステップアップガイドです。  
詳しくはHPまたは学会定款をご確認ください。

のラインが認証の申請・プレゼン・審査の基準となります



ステップ7

7.自分でハードルをつくる

ステップ6

6.共通認識

7.自分でハードルをつくる

6.蓄積患者情報の評価と改善

7.自分でハードルをつくる

6.診療所臨床指標の改善

7.臨床指標の評価と改善

6.メンテナンスプログラム

7.自分でハードルをつくる

6.診療所の特性把握

7.自分でハードルをつくる

6.臨床記録の対外的活用



ステップ5

5.組織的運営

ステップ4

4.定期的ミーティング

ステップ3

3.ミーティング

ステップ2

2.医院ぐるみ

ステップ1

1.意志表明



**A** チーム医療の確立

**B** 診断情報の提供

**C** カリエスリスクの気づきと行動変容

**D** 歯周病の予防と治療の基本

**E** メンテナンスシステムの確立

**F** 臨床記録の蓄積と活用

1.器材を備える

2.トレーニング

1.生活習慣などの問診

2.リスク検査の試み

1.すべての成人に診査を勧める

2.歯周組織検査など

1.メンテナンスの重要性

2.歯科衛生士のアポイント

1.記録を残す環境整備

2.臨床記録蓄積の意義

3.患者への診査情報の提供 (1)

4.患者への診査情報の提供 (2)

3.診査ガイドライン

4.リスク改善と検査

3.情報共有

4.セルフケア支援

3.定期管理器具・器材

4.健康手帳・情報管理

3.臨床情報の入力業務

4.臨床記録のデータベース化

5.患者情報の蓄積管理

5.リスクの改善の成果

5.確実な初期治療

5.人材育成

5.臨床記録を活かす